

マニュアル訂正表（第1版1刷対応）

記載事項に下記のとおり訂正箇所がありました。お詫びして訂正いたします。

訂正表

2018年01月29日現在

訂正内容	頁	位置	内容
訂正	30	「解説」の文	<p><誤> 例えば、解析時間を1時間に設定した場合は、<u>60</u>行のデータが必要となります。</p> <p><正> 例えば、解析時間を1時間に設定した場合は、<u>61</u>行のデータが必要となります。</p>
追記	34	「SIPONDの処理」の下	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>！ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 標高データの範囲が重複する複数のファイルを一度に読み込むことはできません。あるメッシュ内に複数の標高データがある場合、いずれかの標高データを採用しますが、採用される標高データは場所によって異なります。 ◆ 標高データの範囲が重複する複数のファイルを併用したい場合は、必ずファイルごとに操作を分けて標高データを読み込んでください。その際、最初に読み込む場合以外は、「地盤高を初期化してから計算する」と「標高の空白を補間する」のチェックを外してください。チェックを入れた状態で読み込むと、全メッシュの標高値が読み込んだファイルの内容で上書きされます。 <p>※範囲が重複しない場合は、一度に複数のファイルを読み込むことができます。</p> </div>
訂正	35	「解説」の図	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p><誤></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><正></p>  </div> </div>

訂正内容	頁	位置	内容
追記	40	「ヒント」の下	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>！ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 同じ範囲のポリゴンデータとラインデータを同時に使用すると、建物占有率が正しく計算されません。ポリゴンデータを使用してください。 ◆ ラインデータを使用すると、データの仕様の違いなどにより、建物占有率が正しく計算されない場合があります。ご注意ください。 </div>
訂正	120	式(12)	<p><誤></p> $h_{cx} = \frac{2}{3} E = \frac{2}{3} \left(h_{i+1/2, j+1/2}^{n+1} + \frac{ v_{i+1/2, j+1/2} \times \sqrt{(u_{i+1/2, j+1/2}^2 + v_{i+1/2, j+1/2}^2)}}{2g} \right)$ <p><正></p> $h_{cy} = \frac{2}{3} E = \frac{2}{3} \left(h_{i+1/2, j+1/2}^{n+1} + \frac{ v_{i+1/2, j+1/2} \times \sqrt{(u_{i+1/2, j+1/2}^2 + v_{i+1/2, j+1/2}^2)}}{2g} \right)$
訂正	125	図	<誤> 流入量 (m ³ /s) <正> 流出量 (m ³ /s)
訂正	125	図	<誤> Q _p : 最大流入量 (m ³ /s) <正> Q _p : 最大流出量 (m ³ /s)
訂正	125	本文中 4箇所	<誤> 流入量 <正> 流出量